

## 行事アンケートについて

各行事についてのアンケートをまとめました。来年度の取り組みに活かしていきたいと思います。

### < 作品展 >

#### 年長児

- ・作るものがレベルアップし、一人で頑張った様子が感じられ、感動した。
- ・子どもが作ったものを単純に見るだけでなく、テーマがあって、みんなで協力して作った大作があり、とても見ごたえのあるものであった。
- ・グループで何かを作ること、皆で一つのものを完成させることに悩みながらも出来たときの満足した顔がやってよかったという表情に溢れていた。

年長組はグループの仲間やクラスの全員で一つの目的に向かって友達と一緒に相談し知恵を出し合って「考える力」や「協同する力」を身につけていくことを大切にしていきたいと思っています。今後小学校に行ってもより一層身につけていってほしいと願っています。

- ・自分で針と糸を使っていたり、短期間であんなにも我が子ができるようになるものなのかと本当にびっくりした。先生の指導が素晴らしいと感じた。
- ・海賊船作りでは自分たちで考えて色々な小物を作ってたくさん詰め込んだり、飾ったりしていて、素晴らしいと感じた。
- ・作品展の保護者の作品は子どもは興味がなかったように思った。
- ・作品展で作ったタオル人形がとてもかわいらしく、針を使って縫うという体験させていただいたことがよかった。

#### 年中児

- ・色々な素材のものが用意されていて、子ども達個々の作品ができていてよかった。
- ・みんな同じ絵ではなく、自分の選んだ絵が展示されていて何でこの絵にしたのか、海の生き物を作るのにこうした、といろいろ話を聞きながら見れたので親子で自由に見て回れるのがよかった。
- ・集中力がなく、手先も不器用だった子どもから想像できない作品をみてとても感動した。諦めも早い方だったのですごく丁寧に接してくれたんだと感じた。
- ・自分の作品を嬉しそうに見せてくれ、すごく充実した幼稚園生活を送っているんだと感じた。
- ・ペットボトルやバラン、紙カップなど身近にあるもので作品を作っていて家でも「これで作った」などと会話が増えた。

年中児は、できるだけ多くの生活経験や体験をしていったり、様々な物に出会ったりできることを大切に考えています。親子の会話が増えてとてもうれしいです。有り難うございます。

- ・子どもの作品はとても良かった。保護者の作品を置いたらその分子どもの作品を飾ってほしい。保護者の作品は必要ないと思う。
- ・一人一人の個性が伸び伸びと出ていてとても良かった。親の手作り作品もありとても勉強になった。
- ・すばらしい作品ができ、子どもも達成感を感じていてとても良い経験ができた。
- ・細かいところしっかりと作り上げていて感動した。
- ・先生から日頃の様子を教えてもらい、嬉しかった。

## < 音楽会 >

### 年長児

- ・ただ演奏するだけでなく、ダンスみたいな振付があり、見ていて楽しかった。
- ・ピアノ演奏がこんなにうまく弾けるようになったと感動し、歌の歌い方の強弱をきちんと覚えていることがすごいと感じた。
- ・音楽会では鍵盤ハーモニカを弾いてみたりと、短期間であんなにも我が子ができるようになるものなのかと本当にびっくりした。先生の指導が素晴らしいと感じた。

年長児になると感情も豊かになり、心をこめて歌ったり、自分達でここはこういう風に歌うといいのでは・・・？ということも考えられるようになります。しかし絶えず、教師が意識して投げかけることによって、確かなものになっていくのだと思います。

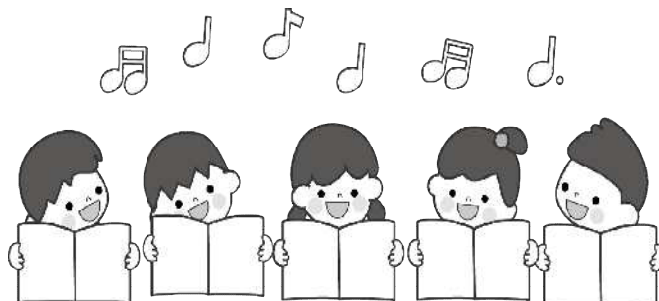
また、短期間ではなく1学期からの積み重ねを大切にしています。

### 年中児

- ・年中さんは楽しむということが目的とされていて、年長さんと一緒に歌以外にも楽器の使用をしたりするのもおもしろいのではと思った。
- ・年長、年中と一緒に歌を歌ったり楽器を弾いたりとても良かったです。
- ・年中児らしく身振りを交えて、かわいらしく歌うなどがほほえましかったです。また、年長児との一年の差に驚き、来年あんなことができるのかと楽しみになった。

年中児はまず、声を出して歌うことが好きになることが大事だと考えています。

楽しいと笑顔になり、自然に体が動いてくるのが年中児の特徴でもあります。これからも歌うことが大好きな子ども達であってほしいと願っています。



## < 劇遊び >

### 年長児

- ・年長児というだけあって、言葉が多く、皆が大きい声でハキハキと言えていて驚いた。皆で力を合わせて一つのことをするのは素敵なことだと改めて感じた。集団生活をしていく中で色々なことを吸収している。その成果が見れたんじゃないかと思う。色々なことを思い出して泣きそうになった。
- ・自分の言葉だけでなく、友だちの言葉も覚えていて、全体を皆が把握できていることがすごいと思った。
- ・一番印象に残っているのは変身山で言葉が変身してしまうところがおもしろかった。
- ・緊張しながらも、皆で力を合わせて物語を進めていて、最後は心温まる終わり方で、ほし組みんなで考えたんだな、皆心優しく成長育っているんだなと思わずホロリとした。
- ・劇遊びの開始時間の連絡をきちんとしてもらえなかったことで、最後の行事だったので残念だった。
- ・子ども達だけで、セットがえや小道具の用意、音響までしていて、伊藤先生の辛抱強く見守り、子ども達を信じて任す姿勢に感動した。

互いの良さを認め合い、困っていれば助け合うことができる年長児に育ってくれましたね。  
保護者の方々の温かい見守りに感謝いたします。  
担任も保護者も子どもの力を信じることをこれからも大切にしていきたいですね。

### 年中児

- ・一年のクラスのまとめが感じられ、子ども達が人前でこんなにも大きな声で言えるのだと嬉しく思った。
- ・一年間でここまで成長したんだとこれまでを振り返り、感動した。
- ・役決めや話の内容、登場するものまで友達と話し合っていて決めているところがすごくいいと思った。クラスごとに日付が違うのも、時間が長くないので下の子がいても、しっかり見れたので良かったと思う。
- ・一人のセリフがあったらいいと思った。
- ・友達と一緒に頑張っている姿が見れてよかった。
- ・一人一人の場面もあり、全員での「なべなべ」もみんなですきた時の感動や達成感がとても良かった。最後のダンスは一人一人伸び伸びと元気でとても素敵だった。
- ・日頃の成果がでていた。セリフもしっかりと覚えていてびっくりした。
- ・クラスで作らあげた劇遊びがとても良かった。セリフなどを言い間違える子もいたが、みんなでフォローしていて一年での成長を感じた。堅苦しすぎず、子どもたちが楽しそうに演技したり歌を歌っている姿が印象的でこの幼稚園に入園して良かったと思った。

幼稚園に入ってはじめての劇遊び。みんなの前に出るだけでも緊張したと思います。  
でも、4歳児なりに精一杯自分を出してくれたのではないかと感じています。  
この4歳児の自分を出す経験が、5歳児にきつとつながっていきます。  
温かい眼差しで最後まで見ていただき有り難うございました。